

4 申請書類の作成

以下の「記入例」等をよくお読みいただき、申請書類をご準備ください。
記入に際しては、黒のボールペンをご使用ください。

1 貸金業務取扱主任者登録申請書（綴込書式）

必要事項を記入し、**必ず署名（記名不可）**し、写真を貼付してください。

個人申請の方は、登録手数料払込み済みの「A払込受付証明書」の原本（コピー不可）を貼付してください。

◆団体申請の方は「A払込受付証明書」を貼付する必要はありません。

記入例（綴込書式の場合）

主任者登録の申請前6ヵ月以内に撮影した無帽、正面、上半身、無背景の縦3cm、横2.4cmの顔写真（カラー・白黒は問わない、光沢紙でないもの、不鮮明なもの、コピー紙への印刷は不可）を貼付してください。

戸籍（外国籍の方は住民票）の記載どおりに記入して下さい。
外国籍の方で、住民票に記載された通称名がある方は、下記の通り、通称名を括弧書きで併記することができます。登録完了通知等の通知にも、通称名が括弧書きで併記されます。

フリガナ	キン(ヨシタ)	シュンジュウ(タロウ)
氏名	金 (吉田)	春秋 (太郎)

旧氏及び名の併記を希望する方で、住民票の旧氏欄に記載がある場合は、下記の通り、旧氏及び名を括弧書きで併記することができます。

フリガナ	ニホノ(トウキョウ)	ハナコ
氏名	日本 (東京)	花子

住所は、住民票に記載の住所をご記入ください。居住地が住民票の住所と相違する方は、37ページ「Q11（居所について）」をご参照ください。
※マンション等にお住まいの方で、住民票に部屋番号の記載のない場合は、申請書に部屋番号をご記入ください。

申請書類等に不備があった場合、連絡をとるために使用いたします。必ず平日の日に連絡がとれる電話番号をご記入ください。

団体申請の方は必ず団体責任者から受取った「団体申請コード」をご記入ください。（数字のみ8桁）

「任意番号」は団体責任者から指示があった場合にご記入ください。

個人、団体申請兼用
令和 ●年 3月 1日

日本貸金業協会会長 殿

氏名 日本 太郎

貸金業務取扱主任者登録申請書

私は、貸金業務取扱主任者の登録を受けたいので、貸金業法施行規則第26条の52の規定により申請します。

フリガナ	ニホン	タロウ	※整理番号（記入不要です）	
氏名	日本	太郎		
生年月日	1.明治 4.平成	2.大正 5.令和	50年 4月 1日	性別 ①男 2女
郵便番号	〒 176 - 1234			
フリガナ	トウキョウ	ネリマク	オオブスマ	
住所	東京 練馬区 大倉 3-2-1			
フリガナ	ヴィラーヂュシノ 302			
本籍	静岡県 静岡市 葵区 小倉 1-2-3			
電話番号	03 - 1234 - 5678			
貸金業務取扱主任者資格試験に合格した年月日	平成29年 1月 10日			
合格証書番号	F 012345678			
業務に従事する貸金業者に関する事項	商号又は名称	株式会社 貸金クレジット		
	登録番号	関東 財務 局長 知事 () 第 000000 号		
生年月日、性別欄は、該当する番号に○を付けてください。 住所は、住民票に記載の住所を記入してください。 旧氏及び名を、「氏名」欄及び表中「氏名」「フリガナ」欄含む欄に括弧書きで併記することができます。「登録番号」の括弧書きについては、記載を省略することができます。	日中連絡先電話番号	090 - 1234 - 5678		

【申請種別チェック表】
今回の申請について、該当する□に「✓」でチェックをしてください。

<input type="checkbox"/>	初めて主任者登録の申請を行う。	新規登録申請
<input type="checkbox"/>	過去に主任者登録の申請を行ったことがある。	更新申請 更新可能期間内 登録更新申請 更新可能期間外 再登録申請

【団体経由で申請する方へ】
団体責任者から、指示された団体申請コードおよび任意番号を記入してください。

団体申請コード	任意番号
---------	------

【A払込受付証明書貼付欄】

個人申請で銀行振込の方は、登録手数料を振込みのうえ、「A払込受付証明書」原本（コピー不可）を本欄に必ず全面的り付けしてください。

【申請種別チェック表】
今回の申請について、該当するものにチェックしてください。
※受付に際し、協会が当該項目をチェックすることはありません。

団体申請の方は、貼付の必要はありません。
左記「団体申請コード」および「任意番号」を必ず記入してください。なお、「任意番号」は団体責任者からの指示がない場合は、記入不要です。詳細は、「主任者登録の手引き」13ページ参照をしてください。

日付（申請日）記入、署名（記名不可）してください。
登録申請者の氏名が、登録講習の修了証明書に記載の氏名から変更がある場合（登録講習の免除の方は、資格試験の合格証書に記載の氏名から変更がある場合は、戸籍抄本が別途必要になります。
※23ページ「戸籍抄本」参照
旧氏及び名の併記を希望する方で、住民票の旧氏欄に記載がある場合は、旧氏を括弧書きで併記することができます。

本籍は、身分証明書に記載の本籍（外国籍の方は、住民票に記載の国籍）を記載通りにご記入ください。

資格試験合格時に交付された合格証書に記載の合格年月日および合格証書番号をご記入ください。
※裏表紙「合格証書番号と合格年月日の確認方法について」参照

貸金業者に従事する方は、その貸金業者商号（名称）と登録番号をご記入ください。
登録番号は正しくご記入ください。

今回の申請について、該当するものにチェックしてください。
※受付に際し、協会が当該項目をチェックすることはありません。

個人申請で登録手数料を銀行窓口で振込した方は、登録手数料払込み済みの「A払込受付証明書」の原本（コピー不可）を貼付してください。剥がれおかないようにしっかりと全面的り付けしてください。
◆個人申請でキャッシュレス決済の方、団体申請の方は、貼付する必要はありません。

書き損じ等、修正を行う場合は、当該修正箇所を二重線で抹消し、正しい内容を再記入してください。（キャッシュレス決済の場合も含む）

この書式は、協会ホームページの「貸金業務取扱主任者 試験・講習・登録の主任者登録」からダウンロードすることができます。（PDF書式）

【現在主任者登録を受けている方、過去に主任者登録を受けていた方へ】

前回の主任者登録申請時および登録変更申請時に申告いただいた氏名（旧氏及び名を含む）・住所・居所・貸金業者等すべての申告内容は、一旦すべて削除されますので、申請書等には、現在の状況についてすべてご記入ください。
※協会からの郵送物を居所宛に引続き発送することを希望される方は、再度居所の申告が必要になります。

居所については **37**参照